

● 荒尾警察署長洲交番

NAGASU KOBAN

フェリーを利用する乗用車、
付近の大型工場に資材を運ぶトラック等、
多くの車が行き交う
国道沿いに面している。
地域住民にとって身近な交番を目指すため、
多くの工夫がなされている。
交番内にあるコミュニティルームは、
交番と住民とが交流するスペースとして、
様々な使われ方が考えられる。

Kumamoto Artpolis
K・A・P
くまもとアートポリス

熊本県 | くまもとアートポリス事務局
熊本県土木建築課 〒862-70 熊本市水前寺6-18-1
☎096-383-1111(6215)

一方で、警察施設として開放する部分と閉す部分、
パブリックな部分とプライベートな部分とのバランスに
配慮がなされている。
灯台に似たこの交番は、
「安全」という光を地域に照らし続けている。





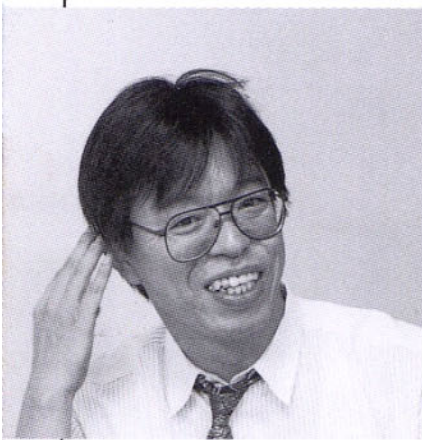
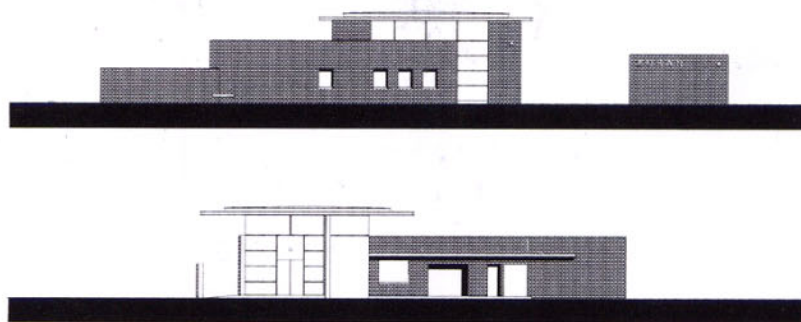
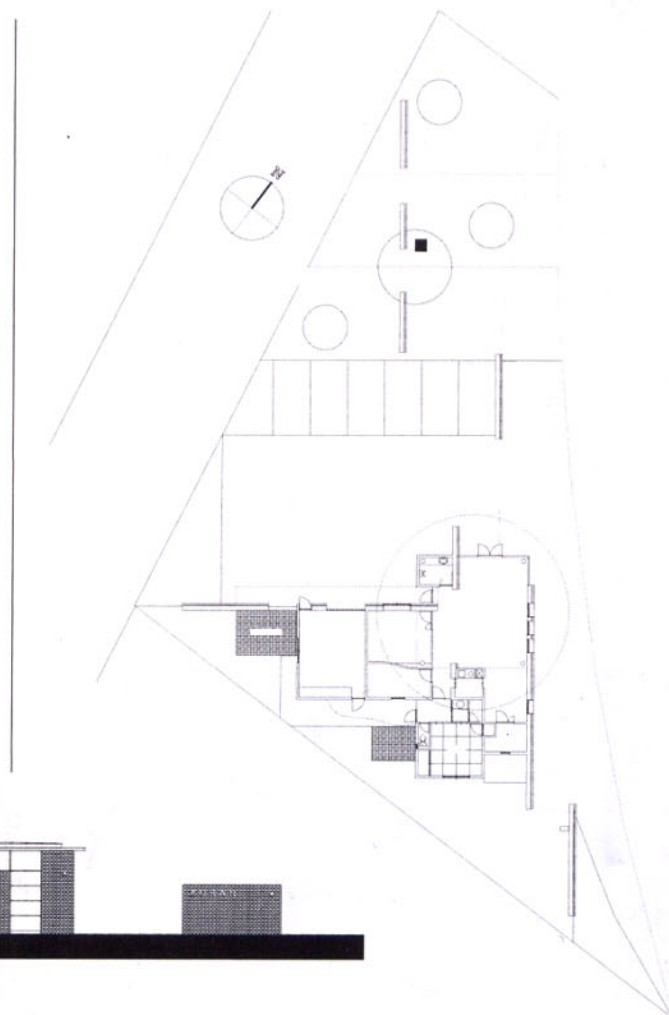
● 建築概要

地域に親しまれる交番となるように、玄関を開放的な、大きなガラス面とした。と同時に、交番の防御的な機能を考慮して、大通り側には表情のある煉瓦積みの厚い壁をリズムカルに配置した。

周囲の低い町並みにあわせて、全体の高さは押さえているが、交差点の角で存在をアピールするため、円形のフラットな屋根を壁から浮かせて乗せている。壁から大きく張り出した屋根は、通りを歩く人のための雨宿りのスペースをつくり、人を招き入れ、夜間は室内の光が屋根の軒裏を照らし、通りを明るくすることを意図している。

● 建築データ

名称／荒尾警察署長洲交番
 所在地／玉名郡長洲町大字長洲下原2006
 主要用途／交番
 事業主体／熊本県警察本部
 設計者／塚本政利+設計機構ワークス
 施工者／共和建設
 敷地面積／1,118㎡
 建築面積／186㎡
 延面積／152㎡
 階数／地上1階
 構造／鉄筋コンクリート、一部鉄骨造
 外部仕上 屋根／アスファルト防水
 外壁／焼過レンガ半枚積み、コンクリート
 打放し撥水剤塗り
 施工期間／1995年10月～1996年3月
 総工事費／69百万円



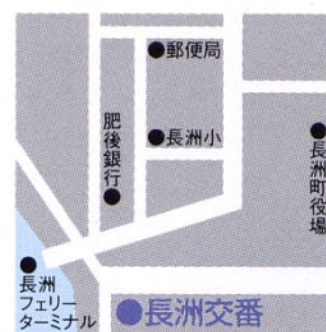
● 建築家プロフィール

塚本 政利 (つかもと まさとし)

- 1951年 福岡県生まれ
- 1975年 九州大学卒業
- 1975年 総合建築設計研究所勤務
- 1985年 設計機構ワークス設立参加

● 主な作品

- バスコ天神、パビリオン葉光、松島歯科
- 1985年 新建築2001年の様式設計競技入選
- 1990年 熊本県営帯山A団地設計競技入選



PHOTO/石丸捷一